

興部町地域包括支援センター

包 括 だ よ い 第 17号

(令和7年7月1日号)

興部町地域包括支援センターでは、高齢になっても慣れ親しんだ地域で誰もが安心して暮らせるよう、おたがいさま！の見守りシステムとして『興部町高齢者等見守りSOSネットワーク』登録を受け付けています。R5年4月の立ち上げ時より、多くの団体や事業所に登録いただき、現役で働いている方や集団活動に参加されている方など様々な方に協力いただきながら地域の見守りを行っています。物忘れて行方不明になる心配のある方や、1人暮らしなど何かあった時の連絡先を伝えておきたい方の登録も受け付けています。詳しく知りたい方はご説明に伺いますので、地域包括支援センターまでご連絡ください。

「見守り・SOS ネットワーク」登録！ありがとうございます★



5月9日に認知症センター養成講座を受講した興部高校2年生の皆さんです！

いきいき ♡ 地域活動

6月21日に、サロンほっとで開催された
『サロン春のお茶会』にお邪魔しました！

当日は、サポートの会会員を含む約30名の町民がほっとに集まり、琴の音を聞きながら風流にお茶を嗜みました。日頃お茶の心得がない私ですが「最後は音を立てて啜るのよ」と驚きの作法を教えてもらいながら、和気あいあいと楽しませていただきました(^^♪



お茶点ても琴も会員さんの実演です！素敵☆

出張包括 in 沙留公民館

6月6日、沙留公民館に包括職員が出張し、『包括カフェ&何でも相談』を開催しました。

10時から12時までの2時間程度、包括の保健師・主任ケアマネ・社会福祉士が滞在し、来てくれた町民の方と、畠づくりなど趣味の話や物忘れ、血圧や膝の痛みといった体調管理に関すること等についてお話ししました。



参加された方から「最近は公民館に来る機会も減ったので、たまにこうして集まるのもいいね」などの言葉が聞かれたり、皆さんそれぞれお茶やコーヒーを飲みながら、血圧測定やもの忘れチェックに参加するなど、ゆったりした雰囲気で会話や交流を楽しみました。



いきいき ♡ 地域活動

みなさん！ちょっとおじゃまします in 長寿大学

6月13日、長寿大学の「そば打ち体験会」に参加させていただきました。

この日は、4月に発足した『おもむきの会（代表 羽賀敏氏）』の皆さんのが講師となり、そば打ちの実演後、この日の参加者23名が3グループに分かれて実際にそばを打ちました。実演中は、先生の軽快なトークに合わせ「失敗成功のもと」「七転び八起き」など、お話しにも花が咲き『いくつになって挑戦は大切！』と元気な声も聞こえます。長寿大学の最高齢は96歳♦長寿大学には31年参加しているそうです。



グループに分かれてのそば打ちは、みなさんさすがの手つき！自分たちで作ったそばは格別においしい(^^-^)「おいしいね」「お腹いっぱい」と満足な様子でした。



おもむきの会は、現在12名で活動中 (^^-^)



長寿大学の今年度の学生は40名。会長の鶴見忠則さんは「いつも活気があり、集まることで閉じこもり防止や、認知症の予防につながる。楽しく活動しています。」とおっしゃっていました。みなさんから元気をいただき楽しいお時間でした。ありがとうございました♪



＜連絡先＞ 興部町福祉保健総合センター『きらり』内

興部町地域包括支援センター TEL: 82-4155 (直通)